



コフモス

地域版
第15号



平成22年
10月

タイトル：瞬光

撮影地：蒜山高原

コメント：杉木立に降り注ぐほんの一瞬の光でした。〈吉井外科医院 吉井康哲先生〉

〈赤磐医師会病院基本理念〉

- 心のかよう、温かみのある医療の提供に努めます。
- 安全で質の高い医療を提供し、信頼される病院を目指します。
- かかりつけ医と連携を深め、地域と共にある病院を目指します。



ホームページのリニューアルについて

総務課 佐野和志

8月末に当院ホームページをリニューアルしました。従来のホームページは開設から7年を経過し、またサーバーの容量が小さかったこともあり、皆さんに十分な情報提供が行えているとはとても言いがたいものでした。

今回のリニューアルでは、患者さんや他の医療機関、求職者等当院の利用を考えておられる方を対象とした広報・情報源として、並びに皆さんのご意見・ご要望を収集することを目標としてサイトを構築しました。外来・入院診療や健康診断のご案内、ご意見・求人応募フォームはその象徴であると思っています。また、利用目的に応じたカテゴリーに分類し、情報を探しやすくするように努めました。今皆さんがご覧になっている広報誌「コスモス」についても過去発行分の全てを掲載しています。

まだ作成中のページもありますが、徐々に整備していきますので、今しばらく時間を頂ければと思います。

今回のホームページリニューアルにあたり、病院内外より多大な協力を頂きました。この場を借りて御礼申し上げます。

リニューアル後のホームページを一度訪れていただき、ホームページはもとより当院に対するご意見・ご要望もホームページ、意見箱等を利用してお寄せ頂ければと思います。今後も見やすく、わかりやすいサイトを目指していきたいと思います。

リニューアル後のアドレスは以下の通りです。

<http://www.akaiwa-mah.jp/>





関節リウマチについて

整形外科医長 片山 信 昭

関節リウマチは有病率0.3～0.5%（30歳以上では1%）と比較的頻度の高い病気であり、ご存知のように関節の腫れと痛みを伴い、進行すれば関節破壊が起こり、日常生活に大きな支障を来たします。

従来、関節破壊は10数年の経過で徐々に進行すると考えられていましたが、実際は発症後2～3年と早期に関節破壊が進行することがわかってきました。

そのため、関節リウマチは早期診断、早期治療が重要であり、治療機会の扉（window of opportunity）を逃さないことが大切です。

以前、関節リウマチは治らない病気と考えられていましたが、近年、関節リウマチの診療は著しく進歩してきており、症状を取り、関節破壊の進行を防ぐだけでなく、なかにはリウマチ薬が不要になる人も出てきています。

関節リウマチの診断に関しては、現在の診断基準では早期リウマチを見つけることは簡単ではありませんが、2009年アメリカやヨーロッパのリウマチ学会では診断基準の改定が行われています。また、診断機器も進歩しており、関節の腫脹、骨破壊などの評価には視診、触診、レントゲン以外に、最近はMRIや超音波で早期に関節内の変化を見つけることができるようになってきています。

治療に関しては、特に生物学的製剤の登場により、抗リウマチ薬ではリウマチの活動性のコントロールが不十分であった場合でも、寛解や治癒を目指すことができるようになってきました。当院でも2008年より生物学的製剤の使用を始めています。

生物学的製剤に関しては、副作用や高額な医療費などまだまだ問題点もありますので、患者さんとじっくりと相談して使用するかどうか決めていく必要があると考えています。

当院では、11月からリウマチ外来を開設し、今後さらにリウマチ診療の充実を図っていきたいと考えていますのでよろしくお願い致します。

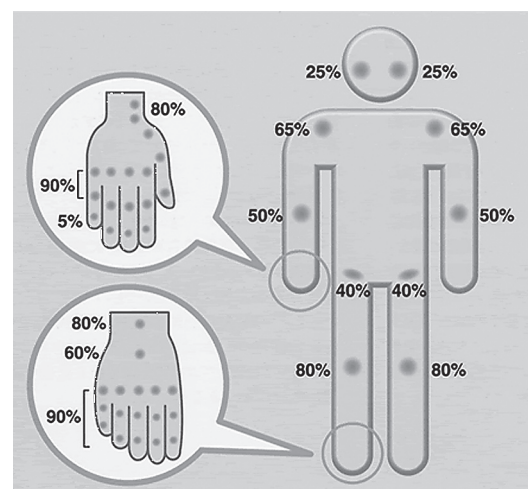


図 関節リウマチで障害される関節別の頻度

サマーコンサートを開催しました

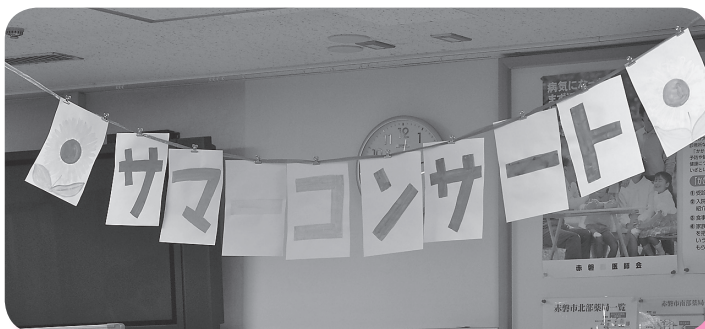
日時：8月7日(土) 14時～15時

看護部会 重 政 知登恵

毎年恒例のあかさかグリーンヒルズ（赤坂公民館・混声合唱グループ）の皆様をお招きして、当院1階ロビーでサマーコンサートを開催しました。

美空ひばり作品より「川の流れのように」「真赤な太陽」「港町十三番地」「お祭りマンボ」等、混声合唱によるさわやかな歌声に癒され、後半は「たなばたさま」「いつでも夢を」「かもめの水兵さん」等を会場の皆さんと一緒に歌い、手拍子と歌声で盛り上がりました。

約1時間の短い時間でしたが、集っていただいた患者さんやご家族の皆さんと楽しい一時を過ごすことができました。



中学生職場体験

赤磐市立高陽中学校 2 年生 5 名 平成22年 9 月 8日～10日
赤磐市立桜が丘中学校 2 年生 4 名 平成22年 9 月15日～17日

今年度は、合計 9 名の生徒さんが職場体験に来られました。

真っ白の看護衣と青のエプロンをして、緊張した面持ちで院内見学や様々な医療現場の体験をしました。患者さんと楽しいお話をしたり車椅子の介助、食事介助の体験等充実した 3 日間になったようでした。将来の医師や看護師、薬剤師を目指している生徒さんたちもあり興味深く質問していました。この体験が、職業選択の参考になれば幸いです。

<生徒さんのコメント>

- ・患者さん一人一人にあった声かけが大事だと感じた。
- ・看護師は人に思いをかけながら行う素晴らしい仕事だと思った。
- ・患者さんと何を話していいかわからず看護師さんに助けを求めた。
- ・僕達の元気な姿を見せることで患者さんを元気にさせてあげることができるとわかった。
- ・患者さんへの声かけや食事介助等積極的にできて良かった。



談話室にて食事をしています



食事介助体験の様子

第 8 回 赤磐医師会・赤磐医師会病院 合同ボーリング大会を開催！

(平成22年 7 月16日)

- 1 位 國末 明正
(赤磐医師会病院)
2 位 菅沼 敦子
(赤磐医師会病院)
3 位 明石 美保
(岡山東部脳神経外科)



岡山東部脳神経外科の滝澤先生と職員
みなさんが大勢で参加してくれました



小さい子供たちも頑張りました

赤磐医師会病院 外来診療・検査担当表

平成22年10月1日現在

		月	火	水	木	金	土 第1・第3のみ
外科診療	内科一診 (再診)	川口 憲二 院長	宣谷 紘枝	柚木 直子 内科医長	緒方 正敏 内科医長	川口 憲二 院長	担当医
	内科二診 (初診)	柚木 直子 内科医長	緒方 正敏 内科医長	大山 正史 内科医長	川口 憲二 院長	大山 正史 内科医長	
	外科	戸田佐登志 副院長	宮木 功次 診療部長	内田 卓之 外科医長	戸田佐登志 副院長	宮木 功次 診療部長	宮木功次(第1) 内田卓之(第3)
	整形外科	片山 信昭 整形外科医長	藤田 寧子 受付は午後1時より	片山 信昭 整形外科医長	藤田 寧子	片山 信昭 整形外科医長	担当医
	泌尿器科			河内啓一郎		渡邊 豊彦	
	疼痛外来 (予約・紹介制)		西江 宏行				
	腎臓内科 (予約・紹介制)		斎藤 大輔				
	循環器科 (予約・紹介制)	重蔵 正尚	森田 宏		赤木 達		
	神経内科 (予約制)					森本 展年	

診療受付時間 午前8時30分 ～ 午前11時	整形外科	火曜日：午後1時～午後3時 筋電図検査につきましては事前に整形外科医師にご相談下さい。
	泌尿器科	水曜日：午前8時30分～午前11時・午後1時～午後2時 金曜日：午後1時～午後3時30分
	循環器科	月・火・木曜日：午前9時～午前11時・午後1時30分～午後5時
	腎臓内科	第2・4火曜日：午後1時30分～午後2時30分



材料(8人分)

栗かぼちゃ 200g
 クリームチーズ 30g
 マシュマロ 80g
 牛乳 120cc
 ゼラチン 9g(水30cc)
 こしあん 20g

秋のかぼちゃムース(口どけしっとり)

<1人分> エネルギー86kcal・タンパク質2.8g・食物繊維1g

作り方

- ① 栗かぼちゃは皮をむき、茹で、柔らかくなったら裏ごしをする。
- ② マシュマロは水で洗い、ゼラチンは水でふやかしておく。
- ③ 牛乳に②を入れ、弱火にかけよく溶かす。(全体に溶けたら粗熱をとっておく)
- ④ ①と③をよく混ぜ、型に入れ、冷蔵庫で冷し固める。
- ⑤ 固まったら、切り分けこしあんをかける。

ポイント

マシュマロは砂糖、卵白、ゼラチン、水を原料とし、成型後くっつかないようにデンプンが表面にまぶされている。今回、マシュマロだけでなくゼラチンを加えることで、口どけと喉ごしを良くしている。



赤磐医師会病院 赤磐胃腸と栄養の研究会

地域医療支援病院 赤磐医師会病院

〒709-0816 岡山県赤磐市下市187番地1

TEL 086-955-6688 (代) FAX 086-955-4946

地域医療連携室直通電話(8:30～17:00) 086-955-5149

E-mail: akaiwahp@gamma.ocn.ne.jp http://www.akaiwa-mah.jp/

発行日 平成22年10月15日

